

## 2012 アートマイル 報告書

日本学校名 [ 松川町立松川中央小学校 ] 担当教諭名 [ 松倉 邦幸 ] ( 6年1組 31名 )  
 交流相手国 [ コスタリカ ]  
 海外学校名 [ Lic. Alberto Echandi Montero ] 担当教諭名 [ Yesenia Ovares Villalobos 野本敦志・藤本亜子(JICA) ]

### ■実施教科・時間数について教えてください。

実施教科・時間数	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した時間 (総合は外国語活動、環境 など内容が分かるように 必要に応じて行を追加して ください)	総合	コスタリカとの交流・壁画を一緒に作ろう!	20

### ■作品について教えてください。

題 (テーマ)	環境・20年後の夢・世界の人々との友情
絵に込めたメッセージ	自国の環境、地球の環境を守ることはみんなの願いである。 お互いの未来の環境や未来を担う子どもたちの夢、そして友情を大切にして一つになろう という思いが込められています。



### ■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> <li>・相手とコミュニケーションをするために、相手の国の言語を学習できた。</li> <li>・日本の紹介をするために、日本の文化に再度目を向けることができた。</li> <li>・互いの文化を知ることができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今回は、青年海外協力隊の方が間に入っていただき、滞りなく活動・交流ができたが、もしそのような仲介する人がいないと、言語や文化の壁が大きくできてしまったかもしれない。</li> </ul>

### ■アートマイルの活動を周りにお知らせしましたか？ 周りの反響はどうでしたか？

担当教諭や子どもたちによる広報	校内・保護者や地域の方からの反響
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学級通信による通知</li> <li>・校内での展示</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分たち(他の学年・クラス)にとって身近な友達(6年1組の児童たち)が、世界とつながっているということを知って、驚きと感動があった。</li> <li>・異国の友達と大きな1つのものを作れるとは素晴らしいという声をたくさんいただいた。</li> </ul>

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科
導入	7月	・コスタリカとの交流について知る	・前年度からコスタリカとの交流を引き継ぎ、今年度はさらに発展させて壁画を共同製作することを知り、意欲がわいていた。	総合1
情報収集	9月	・コスタリカ・日本について、文献やインターネットを通じて調べ学習をする。	・日本と同じ平和主義の考え方をもっていることや、環境を大切にしていること、自然が豊かだということを知って驚きと共感をもっていた。	総合4
テーマ検討	10月	・TV 会議を行い情報交換・交流 ・事前にテーマの案を絞り、検討、仮決定をしてから、壁画の原案を各国4～5案提案を行った。	・日本の文化を伝える嬉しさや、相手の国の文化を知れる嬉しさがたくさん見られた。 ・実際に TV 会議をすることで、デザインのイメージをつかむことができた。	総合6
制作	12月	・壁画を方眼に分割して、グループごと分担をして、下がきをかいた。 ・色を塗った。 ・背景に、夢を叫びながら手形を押した。	・算数の拡大図の知識を生かして、小さい絵を拡大した。 ・楽しそうに色を塗った。 ・お互いの夢を聞き合い、新たな発見も生まれた。	総合8
鑑賞	3月	・共同製作した絵の鑑賞 ・コスタリカで協力してくれた青年海外協力隊の方の学校訪問	・相手の国の絵の意味や書いているものに興味を持っていた。 ・隊員の方の生の声を聞いて、感動をしていた。	総合2

■学習目標と成果はどうでしょうか？

つきたい力・指導目標	重視	先生の手応え	そう感じた場面・理由
自文化の理解	2	5・④・3・2・1	コスタリカの人に、日本の良さを伝えるために日本のことを調べたことによって、日本の良さの再発見になった。
異文化の理解	1	⑤・4・3・2・1	コミュニケーションをとる上で相手の知る必要があり、調べ学習をしたことによって、新たな発見がたくさんあった。
コミュニケーション力 (説明・共感・英語)	3	5・④・3・2・1	コスタリカのスペイン語を事前に学習をしたり、TV 会議でジェスチャーを使ったりして何とんでも伝えようとしていた。
情報活用能力 (情報収集・発信)		⑤・4・3・2・1	インターネットを使って調べ学習をすることができた。また、インターネットを通じて TV 会議ができることを知った。
人間関係をつくる (学級内・交流相手)	4	5・④・3・2・1	壁画の案を絞り込んでいくときや実際に壁画を描くときに、友達の存在を大切にする姿が見られた。
協働する力 (役割分担・協力)		5・④・3・2・1	相手の長所・短所を大切にして、プロジェクトが円滑に進むように協力する姿が見られた。
学習を追究する意欲	5	⑤・4・3・2・1	交流が終わっても、もっと相手の国を知りたい、もっとほかの国について知りたいという意欲が多く見られた。
表現力 (伝えたいことを絵で表す)		⑤・4・3・2・1	みんなの思いを絵の一つ一つや部分部分に込めることができた。
作品を鑑賞する力		⑤・4・3・2・1	自分たちが苦勞をして製作した分、相手の苦勞にも共感しつつ、絵の温かみを感じることができた。